

農 研 速 報

令和3年6月 21 日発行

茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室

〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974

TEL 0297-62-0206 FAX 0297-64-0667

水稻の生育状況(6月16日現在、龍ヶ崎市)

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考												
茨城県 (龍ヶ崎市)	4月 27 日	「あきたこまち」 節間伸長開始期 「ふくまる SL」 最高分げつ期～ 節間伸長開始期 「コシヒカリ」 最高分げつ期	「あきたこまち」 平年並 「ふくまる SL」 2 日遅い 「コシヒカリ」 2 日遅い	◇4月第6半旬～6月第3半旬は、平均気温が平年並(+0.3℃)で、日照時間がやや少なく(94%)推移した。 主稈葉数からみた生育は、「あきたこまち」は平年並、「ふくまる SL」及び「コシヒカリ」で2日遅い。「あきたこまち」及び「ふくまる SL」は、草丈が平年並、茎数がやや少なく、葉色が濃い。「コシヒカリ」は、草丈がやや高く、茎数がやや少なく、葉色が平年並である。 ◆今後の栽培管理 (1)「あきたこまち」は間断かんがいをを行う。 「ふくまる SL」および「コシヒカリ」は、遅くとも幼穂形成期までには中干しを終了し、間断かんがいに移行する(幼穂形成期:「ふくまる SL」:6月第5半旬、「コシヒカリ」:6月第6半旬)。 水管理の注意点については備考欄を参照。 (2)穂肥は幼穂長を確認し適期に行う。穂肥の施用時期の目安は以下のとおり。 <table><tr><td>品種</td><td>出穂前日数</td><td>幼穂長(mm)</td></tr><tr><td>あきたこまち</td><td>18～20日頃</td><td>3～10</td></tr><tr><td>ふくまる SL</td><td>18日頃</td><td>5～10</td></tr><tr><td>コシヒカリ</td><td>15日頃</td><td>30</td></tr></table>	品種	出穂前日数	幼穂長(mm)	あきたこまち	18～20日頃	3～10	ふくまる SL	18日頃	5～10	コシヒカリ	15日頃	30	間断かんがいは3～4 日間隔で入水と自然落水を繰り返す。 ●イネ縞葉枯病の防除 本病の発生地域で、昨年育苗箱施用剤を使用してもなお本病の多かった水田や、本年育苗箱施用を行わなかった水田では、6月中下旬にヒメビウンカの防除を行う。 防除にあたっては、茨城県農業総合センター病害虫防除部のホームページを参考にする。 ●いもち病に注意 気温 20～25℃で、弱い雨や霧などが続いてイネの葉が長時間濡れるような条件のとき発生しやすいので注意する。 ●いもち病・紋枯病が発生する圃場では、玄米千粒重や品質の低下が懸念されるため、早期に防除を行う。
品種	出穂前日数	幼穂長(mm)															
あきたこまち	18～20日頃	3～10															
ふくまる SL	18日頃	5～10															
コシヒカリ	15日頃	30															

地域名	移植時期	生育ステージ	対平年遅速	生育概況及び今後の栽培管理	備考
茨城県 (龍ヶ崎市)	5月7日	「コシヒカリ」 最高分げつ期	「コシヒカリ」 1日早い	<p>◇5月第2半旬～6月第3半旬は、平均気温が平年よりやや高く(+0.6℃)、日照時間がやや少なく(92%)推移した。 主稈葉数の展開からみた生育は、平年より1日早い。草丈が平年並、茎数がやや少なく、葉色が平年並である。</p> <p>◆今後の栽培管理 「コシヒカリ」は7月第1半旬(幼穂形成期)までに中干しを終了し、間断かんがいに移行する。 水管理の注意点については、備考欄を参照。</p>	<p>●水管理の注意点</p> <p>①幼穂形成期～減数分裂開始期(出穂前 25～15 日、幼穂長: 約1～30mm)に低温が予想される場合は、水深 10 cmの深水管理を行い、障害型冷害の軽減に努める。</p> <p>②減数分裂期(出穂前 15～8 日、幼穂長: 約 30～100 mm)に、17℃以下の低温が予想される場合には、可能な限り深水にして幼穂を保護する。</p>

水 稻 の 生 育 状 況

(水田利用研究室)

表1 4月27日移植(龍ヶ崎市, 移植後50日, 6月16日調査)

品 種	草 丈			茎 数			葉色(カラスケール)			葉色(SPAD)			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
あきたこまち	52.8	95 (55.6)	98 (53.7)	670	86 (775)	86 (780)	4.5	+0.6 (3.9)	+0.6 (3.9)	42.5	+3.5 (39.0)	+3.7 (38.8)	10.0	+0.3 (9.7)	+0.1 (9.9)
ふくまるSL	55.5	99 (56.3)	98 (56.4)	644	89 (725)	88 (728)	4.3	+0.9 (3.4)	+0.6 (3.7)	40.1	+2.8 (37.3)	+3.1 (37.0)	10.1	-0.4 (10.5)	-0.3 (10.4)
コシヒカリ	56.5	107 (52.7)	105 (53.6)	686	98 (700)	90 (760)	4.0	+0.2 (3.8)	-0.1 (4.1)	38.5	-1.0 (39.5)	+0.7 (37.8)	9.5	-0.1 (9.6)	-0.3 (9.8)

表2 5月7日移植(龍ヶ崎市, 移植後40日, 6月16日調査)

品 種	草 丈			茎 数			葉色(カラスケール)			葉色(SPAD)			主 稈 葉 数		
	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年 (枚)	前年差 (枚)	平年差 (枚)
コシヒカリ	48.7	91 (53.6)	103 (47.4)	616	94 (658)	85 (723)	4.4	-0.3 (4.7)	±0 (4.4)	41.7	+1.2 (40.5)	+1.9 (39.8)	9.4	-0.3 (9.7)	+0.1 (9.3)

注1) カッコ内の数値は前年または平年の実測値

注2) 栽培概要

1.苗質: 稚苗

2.植え付け本数: 5本/株

3.基肥量:

あきたこまち N:P₂O₅:K₂O = 0.7:0.7:0.7(kg/a)

ふくまるSL N:P₂O₅:K₂O = 0.8:0.8:0.8(kg/a)

コシヒカリ N:P₂O₅:K₂O = 0.6:0.6:0.6(kg/a)

4.栽植密度(株/m²):

現地の実情を踏まえ、平成29年から一部変更

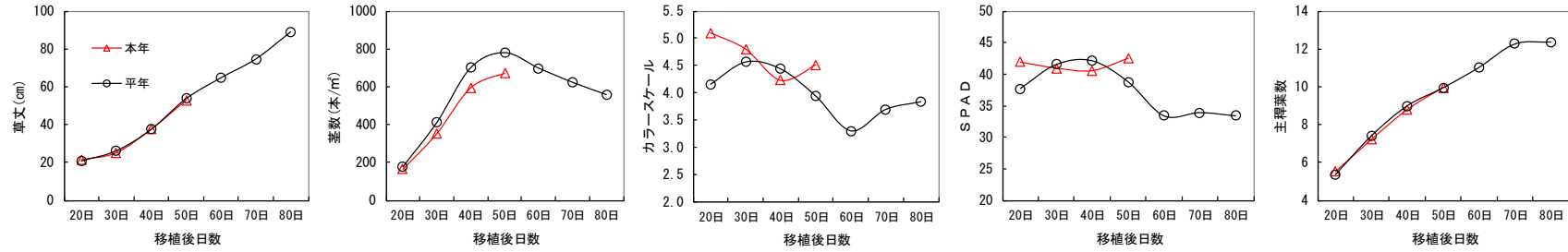
	平成29年～令和3年	平成28年
あきたこまち	18.5	22.2
ふくまるSL	18.5	18.5
コシヒカリ	15.2	22.2

5.平年値: 平成28年～令和2年の5年間の平均値

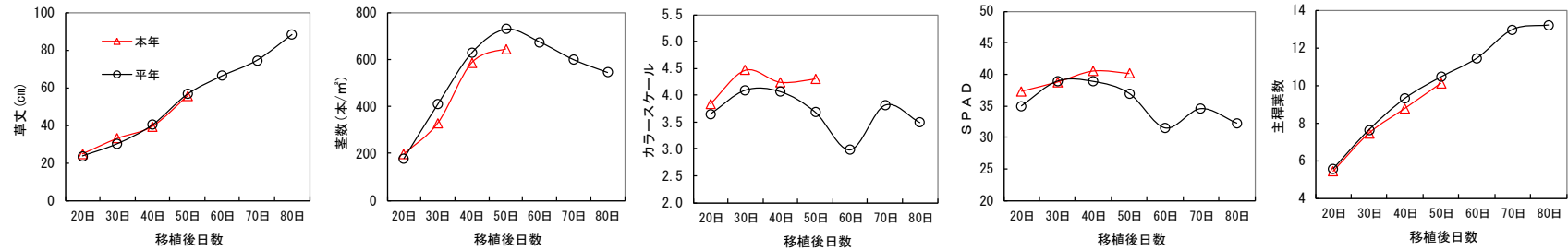
ただし、ふくまるSLの平年値は、平成28年～令和2年のふくまるのデータを使用した。

令和3年の生育経過グラフ

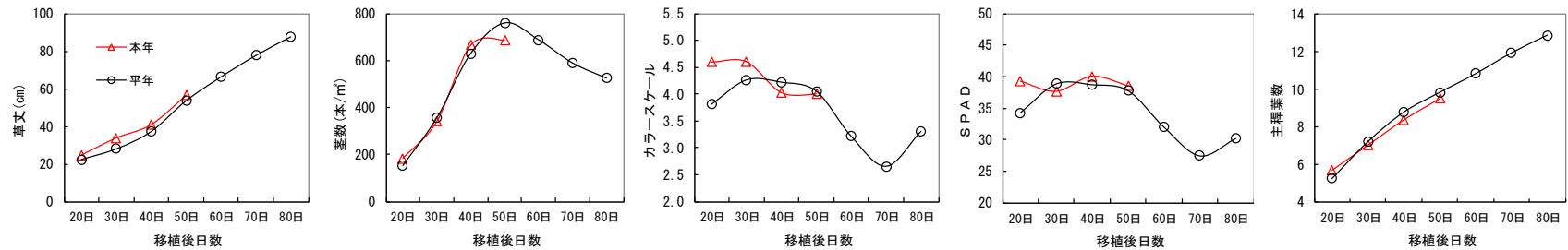
4月27日移植
あきたこまち



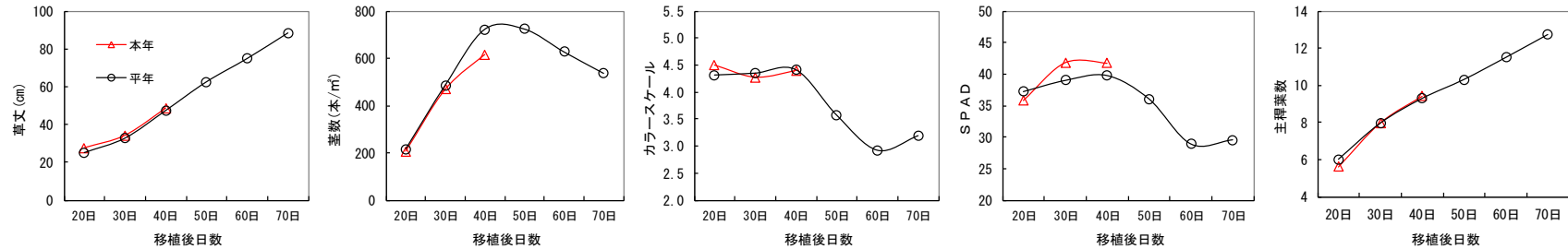
4月27日移植
ふくまるSL



4月27日移植
コシヒカリ



5月7日移植
コシヒカリ



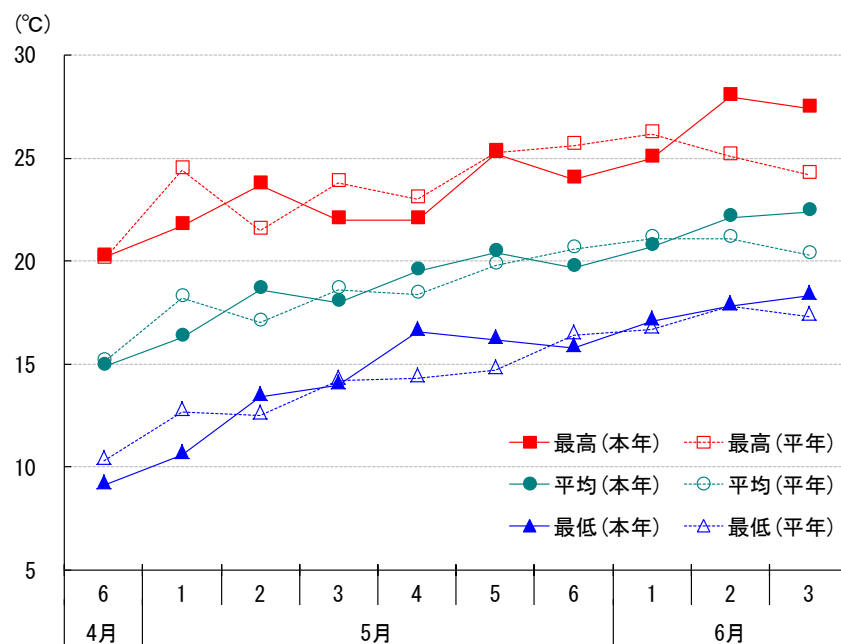


図1 半旬別気温の推移（龍ヶ崎市）
注）平年値：平成28年～令和2年の5年間の平均値
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

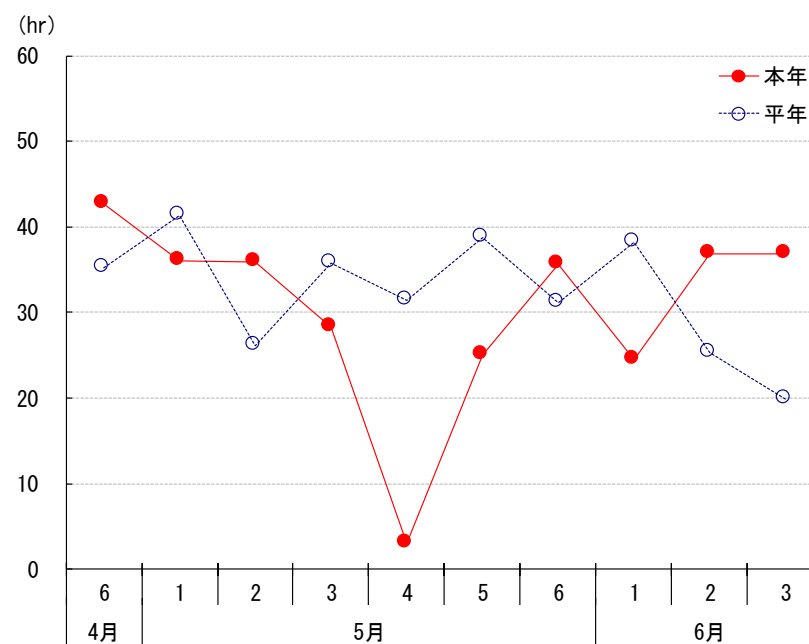


図2 半旬別日照時間の推移（龍ヶ崎市）
注）平年値：平成28年～令和2年の5年間の平均値
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

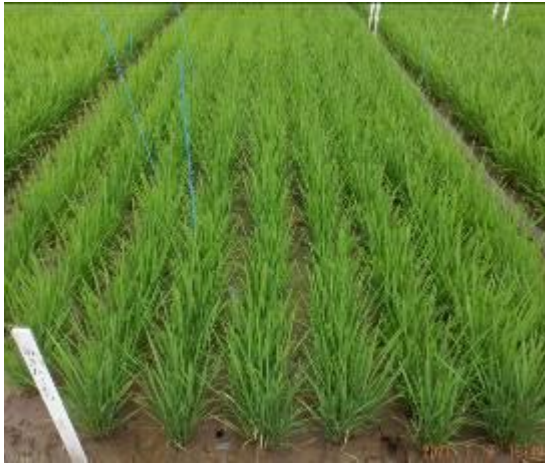
表3 移植時期別気象条件（龍ヶ崎市）

移植時期	期間	平均気温 (°C)			積算平均気温 (°C)			積算日照時間 (hr)		
		本年	平年	平年差	本年	平年	平年差	本年	平年	平年比 (%)
4月27日移植	4月第6半旬～6月第3半旬	19.3	19.0	+0.3	983	972	+11	305	323	94
5月7日移植	5月第2半旬～6月第3半旬	20.2	19.6	+0.6	827	805	+22	226	247	92

注) 平年値: 平成28年～令和2年の5年間の平均値
アメダス龍ヶ崎観測所データより作成

4月 27 日移植の生育状況 】 撮影日:6/16

あきたこまち



ふくまる SL



コシヒカリ



【 5月7日移植の生育状況 】 撮影日:6/16

コシヒカリ

